

わ

が

街

わ

が

故

郷

株式会社 高井精器 伊勢原工場とその周辺

伊勢原市は神奈川県ほぼ中央に位置し、東京都心から50kmの便利な距離にあります。総面積55.52km²の35%は山林原野、そして4本の河川と豊かな自然に恵まれ、市街地は丹沢山塊の名峰「大山」のすそ野南側に抱かれるように広がる温暖な地であります。

1971年（昭和46年）県下15番目の市として伊勢原市は誕生し、その後、年ごとに人口も増加して現在は10万人都市となっております。

伊勢原工場の紹介

1972年（昭和47年）伊勢原市の南、国道246号と私鉄小田急線の間新たに造成された伊勢原工業団地の設立と同時に当社も進出しました。

会社名 株式会社 高井精器 伊勢原工場

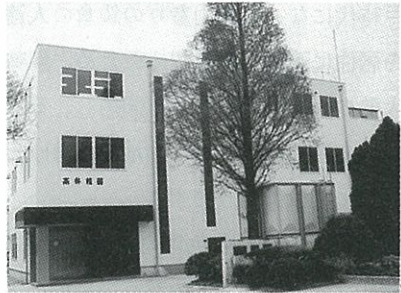
所在地 〒259-1146

神奈川県伊勢原市鈴川39

電話番号 0463-94-3730

F A X 0463-93-1178

生産品目は玉軸受用の爪付波形保持器で、自動プレスにて外径30mm以下の打抜、曲げ、押し加工を主に生産しており、プレス機による鉄品加工の数量としてのみ見れば当社の約60%を担当しております。



伊勢原工場正門



大山を背に3階屋上にて

近年、納入するお得意先は海外が多く、関連会社上海高井精器有限公司にて表面加工、製品保証をほどこし、アセアン各社に納入させていただいております。

従業員は伊勢原近在の人達50名弱と地域に密着した毎日が明るく楽しいコミュニティーです。

伊勢原市の生い立ち

伊勢原市の歴史はたいへん古く、おおよそ8,000~10,000年前の縄文時代からすでに人々は生活を営んできたそうで、市内の至る所から縄文、弥生式土器が数多く出土し、当時の生活をしのばせています。

8世紀、仏教の東国普及にともない、日向薬師や大山寺が創建されました。平安末期から東国武士が歴史の脚光を浴びるようになったのは周知のところであります。

江戸時代になって大山参りの鎌倉の人達がこの地を居住に適した地と認めたため、伊勢の国から大勢の人たちが移住して開拓し、それまで千手ヶ原と呼ばれていたこの地が伊勢原といわれるようになったそうです。

三代将軍家光の大山寺造営以来伊勢原は急速に発展し、信仰の山、大山参りの宿泊地、物資の集散地として賑わいました。

昭和29年、二町四ヶ村が合併して伊勢原町が誕生し、その後農業中心の町から内陸型工業を導入し近代化と共に前述の市誕生となりました。

見どころ・名物紹介

道灌まつり

毎年10月の上旬に全市をあげて行われる伊勢原最大イベントの祭りで、この地にゆかりの深い江戸城築城で名高い武将太田道灌にちなんで名付けられました。



にぎわう道灌まつり

太田道灌公鷹狩行列や、源頼朝公、北条政子日向薬師参詣行列など、それはそれは時代絵巻さながらのパレードを中心に街は熱気に包まれ大勢の人で賑わいます。



日向薬師（境内）

火祭新能

毎年10月初めに、大山阿夫利神社社務局で行われます。大山は民衆信仰の地であり、信者を通して江戸文化が入り、大山特有の能楽が生まれ、大山能や狂言として現在に受け継がれています。



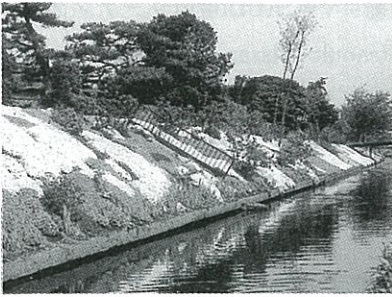
大山阿夫利神社



火祭新能

渋田川沿いの芝桜

上谷地区を流れる渋田川の河畔。地元の人が丹念に手入れをして育てた芝桜で約600m余りの河畔が埋めつくされています。水辺から4mほどの斜面いっばいに赤、白、ピンク、紫の芝桜が咲き、花の絨毯のように美しく川面に映えています。花季は4月中旬頃で「かながわ花の名所100選」の一つに選ばれています。



渋田川沿いの芝桜

伝統工芸大山こま

300余年の伝統をもつ大山こまは、江戸時代の繊細な色採技法を今に伝える民芸品です。材料には大山に自生するミズキやモミジを使い、こまを廻すという実用性もさることながら、家内安全、商売繁盛、五穀豊穡の縁起ものです。今も昔も変わらぬ庶民のささやかな夢が信仰と結びついた大山こま。大山を代表するみやげ物として人気を集めています。



大山こま

素朴な味覚豆腐料理

大山豆腐は大山から流れてくる清水でしめてつくるので味は天下一品。口の中で大豆のかおりが広がり舌にとろける味わいです。大山参道の旅館・茶店で趣向を凝らしたとうふ料理、とうふ懷石料理も楽しめます。

果物

地味豊かな伊勢原は古くから多くの果物が栽培され、ブドウ・梨・柿・ミカン・イチゴと「フルーツの郷」です。季節が来ると、国道246号沿いを中心に多くの直売所が並び、もぎとりができる所もあります。

大山詣（大山講）

たいへん面白く笑いの絶えない落語噺で、多くの落語家に語りつがれています。近頃はCDレンタルで安価にて借り受けられますので、楽しい笑いのひと時をお楽しみ下さい。（おすすめは過日おなくなりになられた“柳家小さん師匠”です。）

(株式会社 高井精器 高井 尋勝)